

2023(令和5)年11月30日発行 秋号

日教弘山梨支部

# 教弘通信

公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部

〒400-0031 甲府市丸の内三丁目33-7(教育会館内)

☎(055)-222-3468 ㊚(055)-288-8126

編集発行人 長田 英和



明媚祭での全校ソーラン (小菅村立小菅中学校)

## 目次

- |                         |        |                      |         |
|-------------------------|--------|----------------------|---------|
| ◇支部長あいさつ……………           | 2P     | ◇日教弘クラブオフ会員について…………… | 15P     |
| ◇支部役員紹介……………            | 3P     | ◇株式会社山梨教弘……………       | 16P-17P |
| ◇(公財)日本教育公務員弘済会の紹介…………… | 4P     | ◇教弘保険の紹介……………        | 18P-19P |
| ◇支部事業の上半期報告……………        | 5-10P  | ◇教弘担当LCの紹介……………      | 20P-21P |
| ◇退職準備セミナー……………          | 11P    | ◇教弘損害保険の紹介……………      | 22P-23P |
| ◇助成金交付の様子……………          | 12P    | ◇退職予定者の皆様へ……………      | 24P     |
| ◇支部事業の活動報告……………         | 13-14P |                      |         |

## ご あ い さ つ



「教員受験大学3年も」という見出し（山梨日々新聞10月4日1面）を見た先生方も多いと思います。県教委は、2024年度に実施する県内公立学校の教員採用試験の一次検査について大学3年生も受験可能とすることを明らかにしました。教員のなり手不足は深刻で、5月1日時点の教員の不足数は38校38人に上り、昨年同期の2倍以上に増えています。受験機会の拡大を図ることで、なり手不足が深刻化している教員の人材確保につなげる狙いがあることは理解できますが、ついにここまで来たかという思いでこの記事を読みました。

学校現場が多忙化し、教員が敬遠される傾向が続いています。今年度の採用予定数はここ10年で最も多かったものの、志願者数は過去二番目に少なく、小学校の倍率は1.4倍だったと記憶しています。教師という仕事は、児童生徒の成長を間近で見られ、やり甲斐のある夢のある仕事だと思いますが、それ以上に長時間労働や賃金などの面で敬遠する若者が増えている現状です。「学校や先生方の応援団」でありたいと願っている当支部としても、何かお手伝いできることはないかと考えを巡らせているところです。

公益財団法人日本教育公務員弘済会（日教弘）は、昨年創立70周年を迎えました。この法人の設立の趣旨には、「青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付、教育一般の特に有益な研究に対する助成等を行い、教育、文化の向上、発展に寄与するとともに、教育関係者の福祉向上を図ることを目的とする。」と謳っております。

公務員弘済会の使命を端的に言い表すと「学

公益財団法人 日本教育公務員弘済会山梨支部

支部長 長田 英和

校や先生方のお役に立つ」ことだと、私自身肝に銘じております。山梨支部では、日教弘本部から交付される約4,700万円を予算計上し、その趣旨に沿った事業を行っています。交付金の原資は、全国約53万人、県内約4,000人の教弘保険（生命保険）加入者の契約者配当金となっております。

山梨支部で行う事業は、以下にお示しする五つに分類されます。

- ・ 高校生や大学生を応援しています  
＜奨学事業＞
- ・ 子どもたちの文化活動を支援しています  
＜教育文化事業＞
- ・ 学校や先生方の教育活動を支援しています  
＜教育研究助成事業＞
- ・ 教弘保険加入者の福利厚生事業を行っています  
＜福祉事業＞
- ・ 相互扶助を目的とした共済事業を行っています  
＜共済事業＞

詳しい内容につきましては、5 P以降の上半期の助成・給付状況でご確認ください。山梨支部で行う事業や助成等については、管理職をはじめ、学校現場の先生方にも広く認知されるようになり、多くの学校や先生方から助成申請をいただいております。予算上、すべての申請について助成することは叶いませんが、募集要項に照らして、選考委員会で厳正に審議し、助成を決定し交付しております。

限られた予算の中で多くの学校や先生方のお力になれるよう、今後とも鋭意努力を続けていく所存ですので、ご理解とご協力をお願いし、ごあいさつとします。

## ごあいさつ



常任幹事（事務局長）

青柳 俊雄

昨年3月に定年退職をし、この4月より公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部において事務局次長、7月より常任幹事（事務局長）を務めています。

退職までの約3年間、自分自身も新型コロナウイルス感染症に学校一丸となつて対峙してきましたが、いまだ現場では様々な対応にご苦労されていることと思います。

きっと以前の活動に戻すだけでなく、コロナ禍により大きく変化した学校教育を先生方の知恵と勇気で新たな取組として、より前進させているのだろうと推察いたします。そのことこそが変化の激しい未来を生き抜く子どもたちの力となっていくのだろうと信じております。

公益財団法人である日本教育公務員弘済会山梨支部の奨学事業や教育振興事業、福祉事業が現場で奮闘される先生方、次代を担う子どもたち、新たな取組を模索する学校を支える一助となれば幸いです。

## 《公財》日本教育公務員弘済会山梨支部 運営委員・幹事

山梨県公立小中学校長会 山梨県高等学校長協会 山梨県公立小中学校教頭会  
 山梨県高等学校教頭・副校長会 山梨県連合教育会 山梨県高等学校障害児学校教育会  
 山梨県教職員互助組合 山梨県高等学校教職員互助会

以上の組織の代表により構成され、山梨支部の業務について意見を述べ執行をする会です。

以下、山梨支部第83回運営委員会並びに第115回幹事会において、承認された2023（令和5）年度の役員です。

職名	氏名	団体・所属	職名	氏名	団体・所属
支部長	長田 英和	(公財)日教弘山梨支部長	幹事	武藤 一輝	高等学校教頭・副校長会会長
副支部長	竹川 和彦	(一財)教職員互助組合専務理事	運営委員	知見 晴弘	公立小中学校長会副会長
	加々美 裕司	(一財)高等学校教職員互助会常務理事		小澤 亮	公立小中学校長会副会長
	上田 真司	公立小中学校長会会長		村松 賢志	公立小中学校教頭会副会長
	原 和之	連合教育会会長		平山 直樹	連合教育会事務局長
	小林 智	高等学校長協会会長		原 善信	連合教育会事務局次長
	石川 公司	高等学校教育会会長		小林 恵	連合教育会事務局員
常任幹事	青柳 俊雄	(公財)日教弘山梨支部事務局長		上田 浩司	連合教育会事務局員
監査	的場 寛	連合教育会会計担当		中嶋 望	(一財)教職員互助組合主任
	麻川 恵太	高等学校教育会会計担当		橘田 浩	高等学校長協会副会長
幹事	穴水 秀人	公立小中学校長会幹事長		渡邊 圭一郎	高等学校長協会役員
	笹本 信仁	公立小中学校教頭会会長		柳本 真二	高等学校教頭・副校長会幹事
	菅野 秀樹	連合教育会副会長		小池 正久	高等学校教育会事務局長
	秋山 育美	(一財)教職員互助組合事務局次長		小宮山 弘樹	高等学校教育会理事
	小俣 義一	高等学校長協会副会長	奥田 正治	(一財)高等学校教職員互助会専務理事	

# 公益財団法人日本教育公務員弘済会の

教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



日本教育公務員弘済会は、子どもたちや先生方、教育界を応援する公益財団法人です。奨文研福共の事業を行っています。

- 奨 高校生や大学生を応援しています <奨学事業>
- 文 子どもたちの文化活動を支援しています <教育文化事業>
- 研 学校や先生方の教育活動を支援しています <教育研究助成事業>
- 福 教弘保険加入者の福利厚生事業を行っています <福祉事業>
- 共 相互扶助を目的とした共済事業を行っています <共済事業>

小中学生の書きぞめ大会や図工・美術展、高校生の英語スピーチコンテストにも助成しています。また、教育活動に熱心に取り組んでいる先生方や学校を様々なかたちで支援しています。



2023年度は、学校教育研究活動助成に165校から助成申請があり、教育振興事業選考委員会の議を経て、111校に555万円を助成しました。高校・特別支援学校に在籍する生徒83名に415万円を給付（返済の必要なし）しました。本年度の事業詳細は5ページ以降をご覧ください。



それぞれの事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されています。山梨支部の事業活動費は、約4,700万円です。教育公務員弘済会の歴史は古く、山梨県では、昭和31年に小中高校長会・県教育委員会・教職員組合等の団体や機関が協力して設立されました。現在、教弘保険には県内の教職員（現職）の約40%が加入しています。

# 公益財団法人日本教育公務員弘済会 山梨支部の事業

## 2023（令和5）年度上半期助成・給付状況

山梨支部では2023（令和5）年度の事業計画及び予算計画に従って、以下の事業を行ってまいりました。通年の事業も含めて、上半期において実施した事業についてご報告いたします。

### I. 教育振興事業（奨学事業・教育研究助成事業・教育文化事業）の報告

#### 1 奨学事業

青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行う事業。

##### ① 貸与奨学事業

当年度に大学院、大学、短大、高専に在学する学生に上限100万円を無利子で奨学金として貸与します。

予算額700万円に対して、本年度の申請件数は5件で、申請総額は400万円でした。教育振興事業選考委員会の審査、選考を経て貸与しました。無利子の奨学金ですので積極的な活用をお願いします。

100万円×3人 50万円×2人

**貸与総額 400万円**

##### ② 給付奨学金事業

公立の高等学校等に在学している生徒に、奨学金として1人5万円を給付します。1校あたり2人、就学期間中に一度、返還の義務はありません。

予算額400万円に対して、本年度は42校（1校が1名）からの申請がありました。教育振興事業選考委員会の審査、選考を経て83人に1人5万円を給付しました。

5万円×83人

**給付総額 415万円**

##### ③ 大学給付奨学生（予約型）

県内の高等学校等の最終学年に在学し、大学に進学を目指す、家庭の事情で学費支弁困難と認められ、修学意欲に富む生徒に、大学在籍中（4年間）奨学金として月額3万円を給付します。

4名の募集人数に対して4名申請あり。

4人申請中

**令和6年度より給付予定**

#### 2 教育研究助成事業

学校教育研究活動、教育団体研究、個人・グループ教育研究、教育研究大会及び教育研究指定校に対して研究費・活動費を助成し、教育の向上発展に寄与することを目的とする事業。

##### ① 学校教育研究活動助成

県内の公立小・中・高・特別支援学校を対象に、学校教育研究や学校教育活動に対して活動費として1校5万円を助成します。

予算額500万円に対して、本年度は165校から申請がありました。研究の内容はもとより過去数年間との重複や小・中・高・特別支援学校の校種数等を考慮し、厳正に審査した上で111校への助成を決定しました。助成金の交付につきましては、役員・参事が対象校を訪問し、校長先生あるいは教頭先生に直接手交しました。

5万円×111校

**総額 555万円**

##### 【小学校】（73校）※順不同

新紺屋小、湯田小、伊勢小、里垣小、相川小、国母小、千塚小、池田小、北新小、羽黒小、石田小、中道南小、中道北小、善誘館小、白根百田小、若草小、玉幡小、竜王北小、竜王西小、竜王東小、三村小、田富小、田富北小、西条小、韮崎小、穂坂小、韮崎北西小、甘利小、高根西小、長坂小、泉小、小淵沢小、白州小、奥野田小、玉宮小、松里小、祝小、大和小、御坂東小、八代小、市川南小、増穂南小、早川南小、身延清稜小、身延小、下吉田第二小、下吉田東小、吉田西小、谷村第一小、谷村第二小、都留文科大学附属小、東桂小、禾生第一小、禾生第二小、道志小、山中東小、鳴沢小、小立小、西浜小、大月東小、七保小、鳥沢小、上野原西小、島田小、大明小、竜王小、双葉東小、高根東小、神小、東雲小、一宮南小、上野小、増穂小

##### 【中学校】（27校）※順不同

南中、笛南中、八田中、敷島中、双葉中、玉穂中、田富中、韮崎西中、高根中、泉中、小淵沢中、白州中、武川中、甲陵中、山梨南中、塩山北中、勝沼中、浅川中、明見中、都留第二中、道志中、大月東中、上野原西中、秋山中、御坂中、一宮中、春日居中

##### 【高等学校・特別支援学校】（11校）※順不同

北杜高、甲府南高、巨摩高、身延高、山梨高、塩山高、ふじざくら支援学校、盲学校、高等支援学校桃花台学園、富士見支援学校旭分校、うぐいすの杜学園

## ②個人・グループ教育研究助成

教育全般にわたる課題に対する個人及びグループの有益な研究に1件につき5万円を助成します。

予算額40万円に対して、本年度は個人研究の申請が1件、グループ研究の申請が5件ありました。教育振興事業選考委員会において研究内容や予算等について選考した結果、以下の研究が助成対象として選考されました。

**総額 30万円**

### 【個人研究】

	申請者	所属校	研究テーマ	助成金額
1	北浦 貴之	宝小学校	地域を発見する『こどもフィールド・ノート』の試み	50,000円

### 【グループ研究】

	申請グループ	代表者名	研究テーマ	助成金額
1	白根高等学校 国際理解教育推進部会	渡辺 敏 (白根高等学校)	国際理解教育推進について	50,000円
2	塩山南小 教材研究・開発部	池田 理恵子 (塩山南小学校)	個別最適な学びの実現に向けた授業改善と環境づくり	50,000円
3	鳥沢小学校 学校防災研究会	齊藤 光弘 (鳥沢小学校)	学校防災と地域連携	50,000円
4	山梨県歴史教育者 協議会	向山 三樹	地域から平和と民主主義を創造する教材・授業の研究	50,000円
5	山梨学院小学校 手話研究チーム	小澤 伸英	カルチャープロジェクト ～手話の普及と聴覚障がいの理解～	50,000円

## ③教育研究指定校助成

文部科学省あるいは山梨県教育委員会指定の研究指定校に助成をします。

予算額50万円に対して、本年度は小・中・高合わせて12校から申請がありました。教育振興事業選考委員会において、研究内容及び指定書をもとに選考した結果、12校への助成が決定しました。

12校

**総額 56万円**

	学校名	事業名(指定種別)	助成金額
1	甲府市立西中学校	道徳教育研究推進校(県)	40,000円
2	山梨市立日下部小学校	リーディングDXスクール事業(文)	50,000円
3	市川三郷町立市川中学校	教科担任制推進事業(県)	40,000円
4	富士川町立鵜沢小学校	新たな学びの姿に向けた授業改善推進事業(県)	30,000円
5	富士川町立増穂中学校	がん教育等外部講師連携支援事業(県)	40,000円
6	上野原市立上野原小学校	新たな学びの姿に向けた授業改善推進事業(県)	50,000円
7	甲府第一高等学校	WWLコンソーシアム構築支援事業(文)	60,000円
8	甲府西高等学校	英語教育改善プラン推進事業(県)	60,000円
9	都留高等学校	コミュニティスクール準備校(県)	60,000円
10	ひばりが丘高等学校	「高等学校における通級による指導」実践研究校事業(県)	40,000円
11	あけぼの支援学校	ICTを活用した授業づくり実践研究校事業(県)	60,000円
12	富士見支援学校	ICTを活用した授業づくり実践研究校事業(県)	30,000円

## ④教育研究大会助成

県内全域に団体構成員が存在する研究団体が主催する全国大会及び関東ブロック大会等の教育研究大会に助成を行います。

予算額40万円に対して、本年度は7団体から申請がありました。教育振興事業選考委員会において、研究大会を開催する下記の7大会への助成が決定しました。

7大会

**総額 42万円**

	研究大会名	主催団体	助成金額
1	令和5年度関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会 山梨大会	山梨県学校視聴覚教育研究会	50,000円
2	関東甲信越地区中学校長会第75回研究協議会 「山梨大会」	関東甲信越地区中学校長会・ 山梨県公立小中学校長会	100,000円
3	第23回高校生ものづくりコンテスト関東大会 「木材加工部門」山梨大会	関東地区工業高等学校会	30,000円
4	令和5年度全国高等学校国語教育研究連合会 第56回研究大会山梨・東京大会	全国高等学校国語教育研究連合会	70,000円
5	第59回関東高等学校演劇研究大会－甲府会場－	関東高等学校演劇協議会	50,000円
6	令和5年度第74回全国高等学校定時制通信制教頭・ 副校長協会教育研究協議会山梨大会	全国高等学校定時制通信制教頭・ 副校長協会	70,000円
7	2023年度第60回関東甲越地区肢体不自由 教育研究協議会〔山梨大会〕	関東甲越地区特別支援学校肢体不自由教育校長会 関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会	50,000円

### ⑤ 教育団体研究助成

本県の教育関係団体及び教育研究団体が行う有益な研究活動に助成を行います。

予算額250万円に対して、本年度は10団体から申請がありました。教育振興事業選考委員会で選考し、以下の10団体に助成金を交付しました。

10団体

**総額 220万円**

校種別教育6団体		1,700,000円	職能別研究3団体		230,000円
1	山梨県公立小中学校長会	200,000円	7	山梨県養護教員研究会	80,000円
2	山梨県公立小中学校教頭会	160,000円	8	山梨県食育推進研究会	70,000円
3	山梨県連合教育会	800,000円	9	山梨県小中学校事務職員研究会	80,000円
4	山梨県高等学校長協会	90,000円	機能別研究1団体		270,000円
5	山梨県高等学校教頭・副校長会	80,000円	10	山梨県教育研究所	270,000円
6	山梨県高等学校教育会	370,000円			

### ⑥ 山梨支部奨励金助成

学術、芸術、環境保護等の分野で教育の向上発展に寄与する有益な研究や活動を行っている機関や団体に助成します。

予算額100万円に対して、本年度は1団体より申請がありました。教育振興事業選考委員会において、活動内容や予算等について選考した結果、1団体への助成が決定しました。

1団体

**総額 20万円**

	申請団体名	テーマ（企画）名	交付金額
1	小 菅 中 学 校	小菅中学校の特色ある活動の一つである「全校太鼓活動」の継続と発展を目指して	200,000円

### ⑦ 日教弘教育賞論文

「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という視点での論文を募集し、該当する論文は本部へ推薦します。

今年度学校部門1、個人部門2、合計3編の応募がありました。選考委員会を経て3編を日教弘本部に推薦しました。推薦された論文は本部の審査対象になります。

	申請者	所属	研究テーマ
1	古 屋 はるみ（学校）	中央高等学校	「種まき・芽生え・成長」の視点で、自らを尊び、社会を生き抜く人づくり
2	武 井 恒（個人）	国母小学校	子どもの困り感に対応するための教材の工夫
3	神 澤 恒 治（個人）	甲府南高等学校	OPPシートを利用した観点別評価の実践

### 3 教育文化事業

児童生徒に伝統文化の理解・継承を図るとともに、豊かな情操を育むための助成事業。

#### ① 「花いっぱいになあれ」 支援事業

豊かな情操や感性を育むことを目的に、申請のあった県内すべての学校、幼稚園・保育園を対象に給付します。

小学校 129校 中学校 58校 高等学校・特別支援学校他 13校 **総数 200校**

##### 【小学校】(129校) ※順不同

新紺屋小、穂坂小、市川小、朝日小、葦崎北西小、市川南小、里垣小、甘利小、六郷小、国母小、明野小、鯉沢小、千塚小、須玉小、早川南小、池田小、高根東小、早川北小、北新小、高根西小、身延清稜小、千代田小、長坂小、下山小、玉諸小、泉小、睦合小、東小、小淵沢小、栄小、羽黒小、白州小、富沢小、石田小、武川小、下吉田第二小、新田小、加納岩小、明見小、舞鶴小、日下部小、吉田小、中道南小、日川小、吉田西小、中道北小、山梨小、富士小、善誘館小、岩手小、谷村第一小、白根源小、塩山南小、谷村第二小、白根飯野小、塩山北小、都留文科大学附属小、白根百田小、奥野田小、東桂小、若草南小、大藤小、宝小、小笠原小、神金小、禾生第一小、櫛形北小、玉宮小、禾生第二小、櫛形西小、井尻小、道志小、豊小、勝沼小、西桂小、大明小、祝小、山中小、南湖小、菱山小、山中東小、竜王小、大和小、小立小、玉幡小、石和東小、大石小、竜王南小、石和北小、西兵小、竜王北小、富士見小、大嵐小、竜王西小、石和西小、富士豊茂小、竜王東小、御坂西小、初狩小、敷島北小、御坂東小、大月東小、敷島南小、一宮西小、七保小、双葉東小、一宮南小、猿橋小、双葉西小、一宮北小、鳥沢小、三村小、八代小、上野原西小、田富小、境川小、島田小、豊富小、春日居小、上野原小、押原小、芦川小、秋山小、西条小、上野小、小菅小、葦崎小、大塚小、丹波小

##### 【中学校】(58校) ※順不同

西中、富士見台中、南中、都留第二中、北中、東桂中、北東中、道志中、富竹中、西桂中、城南中、忍野中、笛南中、河口湖北中、八田中、勝山中、白根巨摩中、河口湖南中、若草中、大月東中、櫛形中、上野原西中、竜王北中、上野原中、敷島中、秋山中、双葉中、小菅中、田富中、丹波中、葦崎西中、葦崎東中、明野中、須玉中、高根中、長坂中、小淵沢中、白州中、武川中、山梨南中、山梨北中、笛川中、塩山中、松里中、勝沼中、石和中、御坂中、浅川中、春日居中、三珠中、市川中、市川南中、六郷中、増穂中、早川中、身延中、南部中、明見中

##### 【高校・特別支援学校】(13校) ※順不同

葦崎工高、上野原高、中央高、盲学校、ろう学校、やまびこ支援 富士見支援、ふじざくら支援、桃花台学園、うぐいすの杜学園、甲府西幼稚園、駿台甲府小、身延山高

#### ② 小・中・高校生大会・ 作品展助成事業

児童・生徒の行う文化活動を推し進めるとともに、子どもたちに豊かな情操を育みます。

児童・生徒の行う文化活動を推し進めるとともに、子どもたちに豊かな情操を育みます。

3大会

**総額 38.9万円**

申請事業名	助成金額
県下小中学生書きぞめ大会	150,000円
県下小中学生図工・美術作品展	200,000円
山梨県高等学校英語スピーチコンテスト	39,000円

#### ③ 地域教育文化事業 (互助組合との共催事業)

県内各地で行われている児童・生徒、教職員、地域住民を対象とした事業に助成します。

互助組合との新規共催事業で、予算額120万円に対して、県内各地で活動している8教育団体に、互助組合を通じて各15万円の助成を行いました。

**総額 120万円**

団体名	団体名
1 東山梨教育協議会	5 峡北教育協議会
2 笛吹市教育協議会	6 南都留地区教育協議会
3 峡南教育協議会	7 北都留地区教育協議会
4 中巨摩教育協議会	8 甲府地区教育協議会

#### ④ へき地学校教育支援事業

交通条件及び自然的、文化的諸条件に恵まれない山間地に所在する学校の教育内容や方法、環境を充実することに寄与貢献します。

予算額35万円に対して、本年度は全ての対象校7校から申請がありました。選考委員会で審査した上で7校全てへの、5万円の助成を決定しました。助成金の交付につきましては、参事が対象校を訪問し、校長先生あるいは教頭先生に直接手交しました。

5万円×7校

**総額 35万円**

団体名	団体名
1 早川町立早川北小学校	5 小菅村立小菅中学校
2 早川町立早川中学校	6 丹波山村立丹波小学校
3 富士河口湖町立富士豊茂小学校	7 丹波山村立丹波中学校
4 小菅村立小菅小学校	



## Ⅱ. 福祉事業の報告

⇒会員（新教弘保険・ユース教弘保険加入者）の福利厚生に関する事業。

### 1 福祉給付事業

支部福祉会員(新教弘保険・ユース教弘保険加入者対象)に祝品を給付します。(9月末現在)

#### ① 福祉給付事業

支部福祉会員に対して、結婚、出生、入学、卒業、還暦、30歳の節目に祝品が給付されます。

結婚祝品	21人	出生祝品	45人	入学祝品	48人	卒業祝品	40人
還暦祝品	0人	30歳祝品	36人				

### 2 福祉補助事業

支部福祉会員(新教弘保険・ユース教弘保険加入者対象)に以下のや助成金、宿泊利用券等を給付します。(9月末現在)

#### ① 健康増進補助事業

本年度60歳になる支部福祉会員の人間ドック受診に対して、上限15,000円を助成します。

人間ドック助成 27人

**総額 321,352円**

#### ② 東京ディズニーリゾート利用補助券給付

支部福祉会員に「東京ディズニーリゾート特別利用券」(3,000円補助券)を給付します。(年度内に1回限り有効)

東京ディズニーリゾート利用補助 58人

**総額 174,000円**

#### ③ 教職員囲碁大会助成

小中学校の教職員を対象とした大会と高校の教職員を対象とした大会に各5万円を助成します。

2大会

**総額 100,000円**

#### ④ 日教弘指定宿泊施設利用助成

指定宿泊施設を利用する支部福祉会員(友の会会員:退職者を含む)に1回につき3,000円、同行する家族1名に限り2,000円を助成します。上限年5回

**総額 65,000円**

日教弘指定宿泊施設利用助成	福祉会員	家族
	15人	10人

### 3 日教弘クラブオフ

日教弘クラブオフ会員証に付帯する全国共通の福利サービスを受けることができます。

## 4 損害保険事業

傷害事故、賠償事故、携帯品損害、児童・生徒見舞費用、長期傷害の所得等の補償を目的とした損害保険事業（9月末現在）

日教弘会員専用の損害保険契約状況

（2023年9月末現在）

損害保険の種類	契約件数
教弘まなびやスーパープラン（教職員総合保険+教職員賠償責任保険）	18
教弘フルガード（フルガード保険特約付帯普通傷害保険）	36
教職員収入ロングウェイサポート（団体長期障害所得補償保険）	4

## Ⅲ. 共済事業（提携保険事業）

教職員の相互扶助を目的として、公益財団法人日本教育公務員弘済会とジブラルタ生命保険株式会社が提携して教職員のために開発した特別な保険「教弘保険」を普及拡大させていきます。低廉な保険料で高額な保障が得られるとともに、性別・年齢に関係なく一律の保険料であることが特長です。

2023年度の教弘保険の加入者数と加入率

（2023年9月末現在）

年 齢 区 分	60歳以下		全年齢	
	加入者数（人）	加入率	加入者数（人）	加入率
2023年 3 月 末	3,028	41.0%	3,971	53.8%
2023年 9 月 末	2,985	40.2%	3,959	53.3%
増 減	-43	-0.8%	-12	-0.5%

### 〈報告書・福祉事業申請書等ダウンロードの案内〉

日教弘山梨支部のお知らせ、各種事業（奨学金事業・教育振興事業・教育文化事業・福祉事業等）の要項、申請書、報告書はこちらから

日教弘 山梨 検索

URL <https://www.nikkyoko.or.jp/company/yamanashi/index.html>



# 退職準備セミナー開催

(2023.8.19)

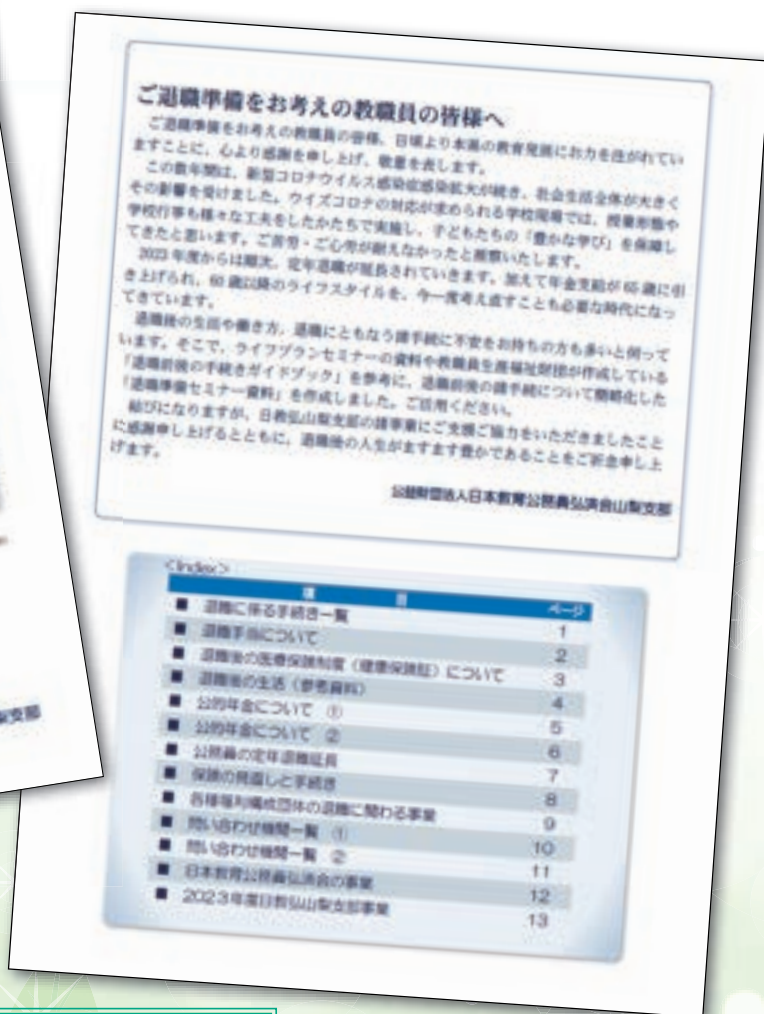


今年度初めての事業「退職準備セミナー」を開催いたしました。先生方の関心も高く、90名の応募がありました。

## 〈主な内容〉

- 退職に伴う諸手続き
- 豊かなセカンドライフを送るための備え

定年延長初年度になる年でもあり、将来の退職に向けて情報発信をいたしました。退職時や退職後の生活プランに役立てていただけたら幸いです。



来年度以降も先生方のお役に立てるよう、夏期休業中のお盆明けの週休日に設定し、開催する予定です。

# 助成金交付

## 教育研究指定校助成

今年度、県教委指定校及び文科省指定校合わせて12校に助成を行いました。

### 鰺沢小学校



佐藤 LC・山本校長・有野参事

### 上野原小学校



武藤 LC・雨宮校長・浅川参事

### 日下部小学校



長田 LC・岡村校長・小宮山参事

### 市川中学校



有野参事・深澤教頭・塩島先生

### 増穂中学校



有野参事・小林校長・和田 LC

### 甲府西中学校



佐藤 LC・寺田校長・小宮山参事

### 西高等学校



高見澤校長・龍田参事

### 都留高等学校



阿南 LC・荻野校長・浅川参事

### ひばりが丘高等学校



加藤校長・浅川参事

### 第一高等学校



龍田参事・安達校長

### 富士見支援学校



龍田参事・小倉校長・原田 LC

### あけぼの支援学校



相山校長・龍田参事

# 教育団体研究助成事業

本県の教育関係10団体に助成金を交付しました。



## 未来を拓く高等学校教育の創造 ～ 学校間の連携を密に、教育の質の向上をめざして～

山梨県立青洲高等学校 校長  
山梨県高等学校長協会  
会長 小林 智

本会は県内の高等学校及び特別支援学校の校長で構成されています。その目的は教育の向上のために、管理運営についての研修を進め、学校間の連携を図ることです。具体的には、学校の管理運営に関する調査研究、学校法令並びに規則等の研修、文部科学省や全国高等学校長協会との連携、教育を取り巻く諸事情の調査研究等を行っています。

研究体制として、全国協会と連動した、大学入試、教育課程、管理運営、就職対策、教育課題、生徒指導、人権教育の7つの研究委員会、本県独自に教育課題に取り組む、高校改革、人事制度、予算編成、特別支援の4つの課題検討委員会を設けています。

日教弘山梨支部には、教育団体研究助成事業により、本会の活動を温かく支えてくださり、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、人間関係づくりの機会の減少などの影響をもたらし、不登校やいじめの増加という重い課題を残しました。また、オンライン授業、BYODの導入、生AIの進化、観点別評価の導入など教育環境はめまぐるしく変化しています。社会課題が一層複雑化し、予測が困難な VUCAの時代を主体的に力強くしなやかに生きることのできる生徒の育成には、保護者や地域などと協働し、組織的に指導のあり方や意味・方法を問い続け、常にアップデートし続けられる「創造性」が一層求められています。今後も会員どうしの対話を大切に「常に学び続け、創造し、教育の質を向上させていく」組織として邁進していく所存です。



## 山梨県公立小中学校校長会の活動 ～ 新たな時代を拓き、ともに豊かなよりよい社会を創る子どもの育成を目指して～

市川三郷町立市川中学校 校長  
山梨県公立小中学校長会  
会長 上田 真司

山梨県公立小中学校長会は、小学校165名、中学校79名、合計244名の会員構成となっており、今年度も、山梨県の義務教育の振興・充実・発展、そして何よりも、山梨で学び・育つ子どもたちの健やかな成長のために、一丸となって取り組んでいます。本会の研究活動に対して、日教弘山梨支部からは教育団体研究助成を賜っておりますこと、会を代表して心より感謝申し上げます。

さて、本会は今日まで、その時々々の教育課題に真摯に向き合い、日々変化する教育環境に柔軟に対応しつつ県内小中学校教育の充実と発展のため、児童生徒の実態や学校現場の状況・社会情勢を的確に踏まえた研究と実践を重ね大きな成果を積み上げてきています。特に今年度は、6月8日・9日の両日に渡って開催された「関東甲信越地区中学校長会第75回研究協議会山梨大会」において、全体協議会及び9つの分科会に分かれて、山梨をはじめ各都県からの提案や実践に基づく研究成果の共有を図り、その成果を各学校で学校経営に生かすことができました。また、小学校部会も令和8年度に予定されている「関プロ小山梨大会」に向け、新たな研究をスタートさせたところです。

今後も、私たち校長は、学校教育の責任者としての使命感と確固たる教育信念をもち、課題解決や改善に向けてリーダーシップを発揮し、児童生徒一人一人を大切に創り出した教育活動を関係諸団体と共に展開し、組織的な研究活動を一層推進することで、信頼され、地域に誇れる学校を創造していく所存です。

# 支部奨励金助成事業

教育振興事業選考委員会において、1団体への助成が決定しました。



## 小菅中全校太鼓「飛躍」 ～ 伝統の一つとしていくために～

小菅村立小菅中学校  
校長 天野 享

小菅地区では、「大菩薩御光太鼓」が地域の太鼓活動として盛んに行われています。小菅小学校では「大菩薩御光太鼓（すげの子太鼓）」に取り組み、地域の太鼓活動を継承し、小中合同体育祭の中で披露しています。小菅中学校ではこれまで太鼓活動は行われていませんでしたが、平成30年に太鼓活動(基礎打ち)を全校生徒で始めました。令和2年にはコロナ感染症のため活動を中止しましたが、令和3年に太鼓活動を再開し練習曲に取り組み、明媚祭(学園祭)で発表し中学生の一生懸命に太鼓をたたき姿、全校生徒の息のそろった音・動きで多くの方に感動を与えることができました。この取り組みをきっかけとし、小菅中学校の新たな伝統の1つとするために、村の理解と協力を得る中で令和4年度「小菅中オリジナル曲:飛躍」を導入することとなりました。

太鼓活動のねらいとして、①「太鼓を本校の伝統とすることで、小菅中生としての誇りと自信を培う」②「全校で取り組むことにより、連帯感と協調性を養う」③「太鼓をとおして、地域との連携や村外での交流を図る」以上3つのねらいをもって取り組んでいます。

取り組みスタートの年は、全てがゼロからのスタートであったため、太鼓執行部を立ち上げ練習方法や取り組み計画など、生徒と共に手探りの中で活動し、明媚祭(学園祭)で人前での演奏デビューをすることができました。11月には「へき地教育連盟振興大会・研究会」のアトラクションとして、県内からの参加者にも披露し多くの方々から「感動しました」とコメントをいただきました。

令和5年度は、2年目の挑戦として、太鼓執行部と3年生5名が連携をとる中で各パートに分かれ1年生への指導に当たり、4月から計画的に練習に取り組んでいます。太鼓活動をとおして、上級生が下級生にマンツーマンでの教え合い、全校生徒の交流の機会が日常となりました。さらに技術の継承はもちろん、お互いの助け合いや思いやる気持ちなど、連帯感と協調性が養われています。7月と9月には演奏のレベルアップのため作曲者を招いて講習会を実施しました。明媚祭では一体感のある演奏を披露し、会場全体が感動に包まれました。また、この演奏の後、村から「敬老会」での演奏を依頼され、村内の多くの方々に小菅中学校の太鼓活動を披露する事ができました。演奏後に生徒達からは、「達成感」や「充実感」を感じることができたとの感想があり、教育的な意義は計り知れないものであると感じています。今後も「丹管音楽祭」で再び演奏する予定になっています。

最後に、小菅中学校の太鼓活動の挑戦は継続していきます。これからも地域の方や保護者の方々に愛される活動として取り組み、伝統として受け継がれ、発展していくことを願います。



4月太鼓練習開始



7月の太鼓講習会



明媚祭で太鼓発表



明媚祭演奏直前に円陣を組んで

# 日教弘をサポートする会員を募集しています。

## ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
- 会費等費用は、一切不要です。
- 会員になられた方は、当会の共済事業に加入することができます。
- 入会された方には、会員証をお送りします。  
会員証には、福利厚生をサポートする『日教弘クラブオフ』の利用証が付帯されます。

WEBからの入会はこちら▶



公益財団法人 日本教育公務員弘済会 会員証  
 <<日教弘クラブオフ利用証>>

**日教弘の主要事業**

1. 教育振興事業
  - 奨学事業 ● 教育研究助成事業 ● 教育文化事業
2. 福祉事業
3. 共済事業(提携保険事業)

日教弘クラブオフ利用のための連絡先

日教弘コールセンター ▶ 0800-919-6189 国産料無料  
 ホームページ ▶ <https://www.club-off.com/nikkyoko/>

## ◎日教弘クラブオフの特典◎

	<b>ホテルや旅館</b> 国内約20,000施設 <b>最大80%OFF</b>		<b>グルメ</b> 全国40,000店以上 <b>最大50%OFF</b>
	<b>スポーツクラブ</b> 全国約2,500カ所以上 <b>会員優待価格</b>		<b>映画館</b> 全国約300館 <b>会員優待価格</b>

他にも暮らしに役立つメニューやプレゼント企画など

※写真はイメージです。

## 日教弘クラブオフから「先生応援サイト」が利用できます。

### 先生にとって無くてはならない身近なものをお届け!

「なんだか元気が出てきたかも!」といった先生のメンタルサポートから「これが欲しかった!」というような業務を直接サポートできる内容まで先生の声から生まれたコンテンツがございます。今後コンテンツが充実し続けていきます!

企画・製作:東京学芸大学,東京学芸大学こども未来研究所,ジブラルタ生命

### アクセス方法

日教弘クラブオフにログイン後、先生応援サイトのバナーをクリック!



### コンテンツ紹介

忘れられない言葉がある  
Thanks Teachers

イラストとエピソード付きで「ありがとう、先生!」から抜粋したことを掲載!

がんばれ、新人先生!  
Good for Teacher Life

新規採用者向けコンテンツとして、困ったときのシチュエーションのイラストと説明文で社会人マナー・お役立ち情報を見やすく・わかりやすく説明!

授業の助っ人  
Videos

元GANMI (BTSの振付師)のYU-KIさんによる先生向けのダンス動画をはじめ複数の動画を掲載!

ご入会は24時間いつでもどこでもスマホ・タブレットで登録できます。



### カンタン 3ステップ登録

入会后、利用証が付帯されます



1 QRコード読み取り

2 新規登録  
会員情報を入力

3 送信して登録完了!!



クラブオフを使うならアプリが便利!



※Apple および Appleのロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。  
 ※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-6(教弘会館) ☎03-3354-4001

URL <https://www.nikkyoko.or.jp>

# 株式会社 山梨教弘

## ごあいさつ



株式会社山梨教弘

代表取締役 渡邊 靖

過日6月30日、株式会社山梨教弘第60期定時株主総会において、代表取締役にも再度就任致しました。重い職責ではありますが、引き続き全力を尽くして参ります。令和5年は「感謝」の思いをお届けする年にしていきたいという願いのもと、新規の取り組みとして「日教弘クラブオフ」ガイドブック・「日教弘事業のご案内」パンフレット2023年度版を各学校に配布いたしました。

また、管理職向けの「学校応援キャンペーン」（全国施策）においては、多くの学校からキャンペーンへの応募（応募学校数131/298 応募率44.0%）をしていただきました。さらに、日教弘山梨支部の事業の周知を図るために行った「サマーキャンペーンクイズ（県独自施策）」では、昨年度の2倍近い3,533人から応募をしていただきました。これらのキャンペーンへのご協力に深く感謝申し上げます。

今後は「賞品のお届け」、「参加賞の配布」等で学校にお伺いしますが、日教弘事業に対する理解をさらに深めていただき、多くの教職員の皆様方のご賛同を得るなかで、今後の事業推進に生かしていきたいと思っています。

3年間苦しんできたコロナ感染拡大の頃には、感染予防に関するグッズをお届けしていましたが、感染症分類が5類に移行されたことにより、参事やジブラルタ生命LCの学校訪問の折に先生方一人一人にお渡しするノベルティグッズを、生活に潤いをもたらすグッズに替えることができました。是非、ご利用いただきたいと思います。

教弘保険の普及拡大（教弘保険保有口数の純増・60歳未満の現職契約者数の増加・若年教職員の新規契約獲得等々）は、山梨教弘の最も重要な業務に位置づけられています。しかしここ数年は、やや足踏み状態が続いております。教弘保険は教職員の皆様方だけが加入できる特別な保険です。より多くの先生方にご理解いただき、「共済性」と「公益性」を兼ね備えた教弘保険にご加入いただくことで、各種事業を充実させることが可能となります。

（株）山梨教弘は、様々な取り組みを通して、「最終受益者は子どもたち」という公益財団法人日本公務員弘済会（山梨県支部）の発展を支えるための環境整備（参事・LCの事業説明会・学校訪問等）を整えることに全力を尽くしたいと考えています。

今後も教職員の皆様方には、なお一層のご理解・ご支援をいただきますようお願い申し上げます。



## 参事の紹介

よろしくお願いします

～学校訪問させていただいている 山梨教弘参事の皆さんです～

参事

有野正樹



参事の仕事も三年目になり、担当する76校の訪問にも慣れてきましたが、初めてお目にかかる校長先生や教頭先生を訪問する時はいつもちょっと緊張するものです。今年度は、少しでも早い時期に学校説明会を開催したいと思い、5月から7月にたくさんの学校説明会を実施させていただきました。学校行事、職員会議、校内研究等、大変お忙しい時に時間をとっていただいた校長先生や教頭先生に心から感謝申し上げます。

弘済会の事業は、助成金というかたちで個人、学校、教育団体等の様々な活動を支援することが中心ですが、「日教弘クラブオフ」のように先生方にリフレッシュしていただき、元気になっていただくための事業もあります。そして、どの事業も「最終受益者は子どもたち」という弘済会の基本理念につながっています。

参事の大切な仕事の一つに「学校説明会」の開催があります。学校説明会を通して一人でも多くの学校や先生方に弘済会の事業を理解していただき、活用していただくことが目的です。日々大変お忙しいにもかかわらず、説明会の中ではうなずきながら聞いていただいたり、面倒なアンケートにも丁寧に答えていただいたり、学校や先生方の対応にはいつも感謝しております。ご面倒をおかけすることが多いのですが、弘済会の事業をご理解いただき、活用していただくことが「最終受益者は子どもたち」という弘済会の理念を実現していくことにつながると思います。日々取り組んでいますのでご容赦願いたいと思います。

これからも学校や先生方からのご意見やご要望を伺いながら弘済会の事業推進に取り組んでいきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

参事

小宮山茂樹



令和3年度より参事として、甲州市・山梨市・笛吹市の全小中学校と甲府市の一部の小中学校を担当しています。

今年度も6ヶ月が経ち、新年度の御挨拶や新しく校長、教頭になられた先生への記念品の贈呈や学校研究助成金の手交、さらに事業説明会やノベルティグッズの配布のために学校訪問をさせていただきました。お忙しい学校業務の中にも関わらず、各学校の校長先生や教頭先生、教職員の方々に快く訪問を受け入れていただき大変感謝しております。

そんな訪問活動の中で、多くの学校の児童・生徒さんが会釈や大きな声で挨拶をしてくれています。中には放課後の校庭で遊んでいた子どもたちが遠くから挨拶をしてくれた場面もありました。このように素晴らしい山梨県の児童生徒を育てておられる現場の先生方に感謝と尊敬の念を抱いています。また、事業説明会の時には椅子の方向を変え、全員がわたしたちのいる方向を向きながら話を聞いてくれた学校もありました。多忙を極める先生方にもかかわらず、私たちの説明に耳を傾けていただいたことに深く感謝申し上げます。

これからも弘済会の奨学・教育文化・研究助成・福祉・共済の5つの事業について理解を深めていただくと共に、「最終受益者は子どもたち」の合い言葉を胸に、微力ながら学校運営の手助けをしていきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。

参事

浅川秀人



私は南都留地区、北都留地区及び郡内の県立学校を担当させていただいております。日頃より弘済会事業説明会、助成金贈呈等で担当の学校へ訪問させていただいているところでございます。管理職の先生方にはご多忙にも関わらずご対応をいただいたり時間設定等でご配慮をいただいたりし、大変感謝申し上げます。また、訪問させていただきました際には先生方から温かく迎えていただき誠にありがとうございます。

さて、本年度は多くの学校で事業説明会を開催させていただきました。先生方には私共の説明に真剣に耳を傾けていただき誠にありがとうございました。私共は「最終受益者は子どもたちである」を理念に掲げ各種の事業を行っているところでございます。私共の事業は教職員の皆様が会員となり財源を生み出すことにより、子どもたちや先生方に還元されるという公益事業であることをみなさんにご理解いただけますよう努めているところでございます。

これからも、「明日を担う子どもたちのため」を念頭に学校や先生方と連携をとりながら弘済会の事業推進に取り組んでいきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

参事

瀧田修



新型コロナウイルスの分類が、季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」になりました。これによりマスク着用や感染者の外出自粛、医療機関への受診など、これまでとはその対応が変わってきました。このような状況をふまえながらも、各学校では引き続き感染予防を行いながら、日々教育活動に取り組まれていることと存じます。

さて、4月・5月は新採用等の先生方への記念品贈呈、また7月からは教育振興事業の助成金を交付するために多くの学校を訪問させていただきました。学校自体の見える風景は変わりませんが、自分自身がこれまでと違った立場になったことで、学校の見え方が変化していると感じています。また、訪問した学校の校長先生からは大変丁寧な対応とたくさんの感謝の言葉をいただきました。改めて、弘済会の活動が学校の一助になっていることを感じる場面でした。

今後も、「最終受益者は子どもたち」という弘済会の理念のもと、子どもたちや学校のために、弘済会参事として、自覚と責任を持ち、その役割を全うしていきたいと思っております。

# 日教弘会員の教職員の皆さまだけの保障プラン

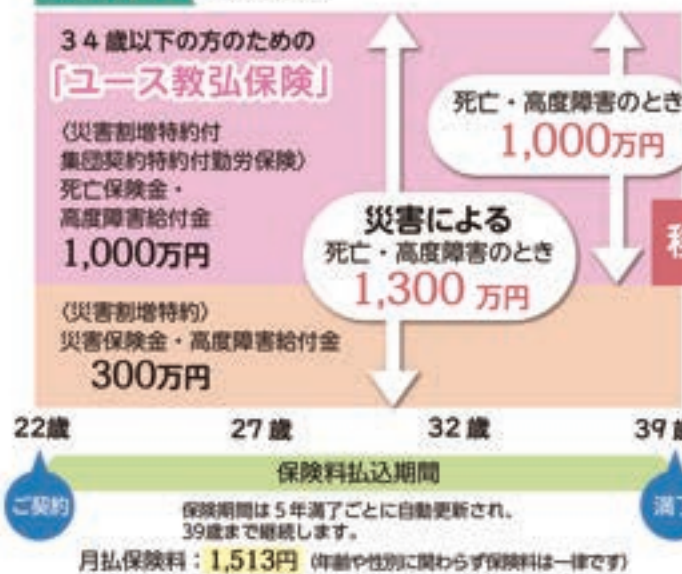
## 「ユース教弘保険・新教弘保険A型」



### 「ユース教弘保険・新教弘保険A型」5つの特長

- ①生活設計に合わせて加入できる死亡保障プラン** 死亡や高度障害など、万一のときに備える保障。集団契約特約を付加することにより低廉な保険料で加入できます。
- ②ご加入時の年齢や性別に関わらず保険料は一律です** 今回ご提案するプランは、ご加入時の年齢や性別にかかわらず、保険料が一律です。ユース教弘保険：保険年齢34歳までご加入可 新教弘保険A型：保険年齢60歳までご加入可
- ③60歳以下の健康な方ならお申込OK!!** 公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員の方のうち、学校、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる方で、保険年齢34歳以下の方はユース教弘保険、保険年齢35歳以上60歳以下の方は新教弘保険A型に、年齢・性別に関係なくお申込できます。退職後も保障期間満了時(65歳)までご継続できます。
- ④ユース教弘保険から新教弘保険へ移行できます** ユース教弘保険期間満了時におきましては、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく新教弘保険に移行できます。(但し、現職の教職員の場合に限りです) 余命6か月以内と判断される場合、生きている間に保険金をお受取になれるので、より安心です。この特約の保険料は不要です。⑤余命6か月以内の判断は、被保険者の主治医の診断や請求書類に基づいて、当社の医師の見解(場合によっては、社外医師のセカンドオピニオン)も含めて慎重に判断いたします。余命6か月以内とは、ご請求時において、日本で一般的に認められた医療による治療を行っても余命6か月以内であることを意味します。
- ⑤リビング・ニーズ特約付きでより豊かな人生設計を**

#### ご加入例 (22歳男性)



#### ご加入例 (39歳男性)



#### ユース教弘保険から新教弘保険A型へ移行できます

ユース教弘保険の保障期間満了後、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく新教弘保険A型に移行することができます。(ユース教弘保険の保障期間満了時に現職の教職員でない場合は、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく平準定期保険(無配当)に加入することができます。)

### 「教弘保険」にできること。

教職員とご家族の皆さまに安心をお届けします。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会(略称：(公財)日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)および福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

#### 教職員の皆さま

各種の公益事業

安心支える  
たすけあいの輪

教弘保険加入と  
保険金の支払い

日本教育公務員弘済会  
(略称：(公財)日教弘)

ジブラルタ生命

70年以上にわたる提携関係

共済事業(提携保険事業) 提携会社

ジブラルタ生命保険株式会社

本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

教職員のお客様 0120-37-9419 (通話料無料)

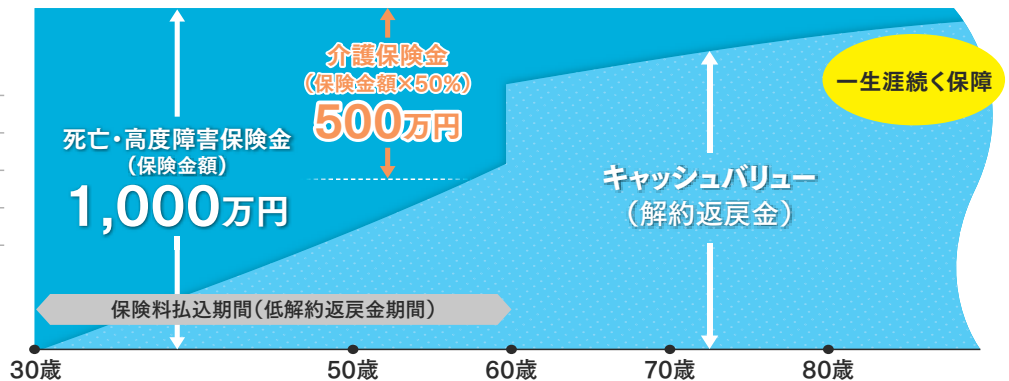
# 新教弘介護保障付終身保険(無配当)

介護保障付終身保険(低解約返戻金型)

その時々教職員の皆さまの必要に応じた受取方法をご用意しました。

## ご契約例

- 契約年齢(被保険者): 30歳(男性)
- 保険金額: 1,000万円
- 保険期間: 終身
- 保険料払込期間: 60歳満了
- 保険料(月払・団体扱B): 24,710円



「万が一のとき」「介護が必要になったとき」に備え、  
一生続く保障をご準備いただける保険です。

1 死亡保険金をお受取りいただけます。

2 高度障害保険金をお受取りいただけます。

3 公的介護保険制度の要介護2以上の状態に該当していると認定されたとき等に介護保険金をお受取りいただけます。その後も死亡・高度障害保障が一生続きます。  
(死亡・高度障害保険金の額は、介護保険金受取り後に、介護保険金と同額が減額されます。)

4 介護保険金割増年金支払特約を付加した場合、介護保険金の全部または一部を通常の年金よりも割増された介護年金でお受取りいただけます。  
※特約のお取扱いには、年金開始日における被保険者の年齢が40歳以上であることなどの条件があります。

特約保険料は必要ありません

5 低解約返戻金型なので、保険料が割安です。  
この保険は低解約返戻金型です。  
保険料払込期間中の解約返戻金を、低解約返戻金型としなかった場合の70%とすることにより、低廉な保険料水準を実現しております。



## 年金で受取る

保険金等の支払方法の選択に関する特約を付加されますと、死亡・高度障害保険金またはキャッシュバリューを年金としてお受取りいただけます。  
(ライフプランに合わせて年金の種類をお選びいただけます。)  
※キャッシュバリューを年金でお受取りになる場合は、契約日から5年経過後よりお取扱いします。また年金の種類は確定年金のみとなります。

特約保険料は必要ありません



## 生きるための資金として受取る

リビング・ニーズ特約を付加されますと、被保険者の余命が6か月以内と判断される場合、リビング・ニーズ特約による保険金をお受取りいただけます。

特約保険料は必要ありません

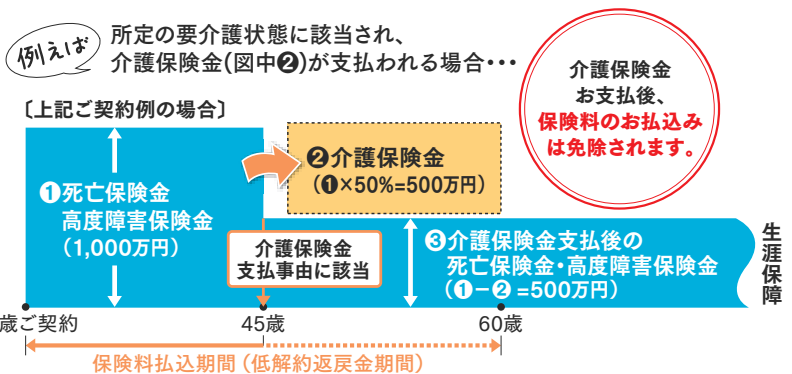
要介護状態に備える保障もご用意しました。



## 介護保険金を受取る

〈要介護2以上等〉

- 公的介護保険制度の要介護2以上の状態に該当していると認定されたとき等に介護保険金をお受取りいただけます。
- 介護保険金が支払われた場合も、死亡・高度障害状態に対する保障が一生継続します。(右図③部分)
- 介護保険金が支払われた場合、以後の保険料のお払込みは免除となります。



※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

共済事業(提携保険事業)提携会社  
ジブラルタ生命保険株式会社

本社 / 〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様

0120-37-9419 (通話料無料)

# ジブラルタ生命甲府支社教弘担当LCの紹介

## 支社長ごあいさつ



支社長  
武藤 和彦

ジブラルタ生命保険株式会社甲府支社・甲府支社長の武藤和彦と申します。教職員の皆様方には、日頃より共済事業における教弘保険推進につきまして、温かいご理解とご支援を頂戴し、心より感謝申し上げます。また、平素より弊社ライフプランコンサルタントが大変お世話になっております

公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部様の掲げる「教育の振興と教職員の皆様の福祉向上」という素晴らしい理念に賛同し、提携保険事業を推進しております。「教弘保険」は教育現場に寄り添う生命保険であり、わたしたちジブラルタ生命は、「最終受益者は子どもたち」を共催事業の目的としております。

弊社ライフプランコンサルタントは社会保障や年金、税務やリタイアメントなど幅広い知識と経験を持って、教職員の皆様を全力でサポートさせていただきます。先生方の現役中は勿論のこと、リタイアメント後も一生涯のパートナーとして寄り添うことを使命とし、日々活動させていただいております。

今後も甲府支社職員一同、一丸となり教育の振興・福祉向上に取り組んで参りますので、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

結びに、教育関係者皆様の益々のご発展とご多幸を祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



マーケティングディレクター  
青木 秀昭

甲府第一営業所



所長  
佐藤 修



土塔 志都子



中込 昭博



原田 宗一郎



小石 光徳



住榮 敬太



大西 幸康



淡路 美佐子



南 真矢香



関口 渉



貴島 陽



松村 弘実



清野 真由美



甲府第二営業所

所長  
松下 拓太



金子 久



塩沢 あゆ美



長田 綾子



岩切 香代子



森本 よねみ



鮎澤 由紀子



呉 仙瑛

甲府第三営業所



所長  
黒川 衛



佐藤 まゆみ



網野 みなみ



窪田 好平



上田 拓哉



保坂 誠也

甲府第四営業所



所長  
林 光城



小林 みち子



渡辺 修司



渡辺 太一



鈴木 由季



内藤 真理子



前田 直哉



高野 文哉

甲府第五営業所



奥山 直哉



戸栗 賢



所長  
加賀美 一千代



上松 裕之



五味 千秋



保坂 一成



川口 達



阿南 佳奈

甲府第六営業所



横森 由賀



大澤 宏貴



川野 敦哉



三井 健輔



和田 拓也

吉田営業所



所長  
芦沢 司



門倉 香代子



武藤 一仁



渡邊 梓



藤本 佳代子



牧野 純子



大坊 佳織

やまなし営業所



所長  
増田 亨太



春日 幸一



井上 千絵



城山 憲雄



公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

教育業務中だけでなく、日常生活でのトラブルからも  
教職員の皆さまをトータルでお守りします。

約12,000人の方が  
ご加入されています

自動更新

2023年8月1日始期

2023年8月1日午後4時～  
2024年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間

加入依頼日の属する月の  
翌月1日午前0時～2024年8月1日午後4時

募集期間

2023年6月1日(木)～2024年6月20日(木)

加入者資格

- 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員
  2. 国立学校および私立学校の教職員
  3. 教育委員会の職員
  4. 教職員団体の役員及び職員
  5. 日教弘および後日教弘の本部および各県の職員
  6. 1～5.の退職者

被保険者になれる方の範囲

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

1. 公立学校の教職員
  2. 国立学校および私立学校の教職員
- 【ご注意】教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になりません。  
※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

ホームページから資料請求  
いただいた方へもれなく  
粗品をプレゼント  
しています→

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
www.nikyoko.or.jp



# 教弘まなびや スーパープラン

教職員賠償責任保険 + 団体総合生活保険(まなびや)

(団体総合生活保険)  
団体割引+損害率による割引あわせて  
約 **37%** 割引  
※天災危険補償部分の保険料は、  
団体割引のみ適用となります。

教職員賠償責任保険

教職員業務の遂行に起因した **損害賠償請求に!**

- 1 教職員個人の **争訟費用(弁護士費用等)** および **損害賠償金** を補償!
- 2 **初期対応費用** も補償! (身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 **初年度 加入日より前に行った行為** に起因する請求も補償!  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください
- 4 **教職員でなくなった後になされた請求についても5年間** 補償!  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください

教職員個人が訴えられることも…

- 授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。  
損害賠償金 お見舞金
- 生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起こされる。  
争訟費用 損害賠償金

団体総合生活保険(まなびや)

- 1 **ご本人のケガを入院・通院1日目から補償**します。学校行事中のケガは **倍額補償!**  
※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。(特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途中等)
- 2 生徒の **見舞い費用** も補償!  
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、弔慰金等)
- 3 **携行品損害・救済者費用等** も補償!  
※救済サービス付帯(国内のみ)
- 4 **ご本人およびご家族の日常生活での賠償事故** を補償!  
(他人から預かった物を損壊した場合の賠償事故も補償)
- 5 **O-157等の特定感染症** も補償!

- 部活動指導中にケガをする。  
治療費
- 自転車で他人にケガをさせる。  
損害賠償金
- 自転車乗車にも対応!

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。 2023年2月作成 募集文書番号22T-100152

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

日常生活のケガトラブルに。  
教職員退職者やご家族の方もお得な団体割引でご加入いただけます。

(団体総合生活保険)  
団体割引+損害率による割引あわせて  
約 **37%** 割引  
※天災危険補償部分の保険料は、  
団体割引のみ適用となります。

自動更新

2023年8月1日始期

2023年8月1日午後4時～  
2024年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間

加入依頼日の属する月の  
翌月1日午前0時～2024年8月1日午後4時

募集期間

2023年6月1日(木)～2024年6月20日(木)

加入者資格

- 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員
  2. 国立学校および私立学校の教職員
  3. 教育委員会の職員
  4. 教職員団体の役員及び職員
  5. 日教弘および後日教弘の本部および各県の職員
  6. 1～5.の退職者

※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

会員のご家族の方も教弘フルガードにお得な  
団体割引適用にてご加入いただけます!

教弘フルガードの被保険者になれるご家族の範囲

1. ご加入者の配偶者
  2. ご加入者の子、親、兄弟
  3. ご加入者と「同居している」親族(※)
- (※)親族とは加入者の6親等以内の血族または3親等以内の姻族

ホームページから  
資料請求いただいた方へ  
もれなく粗品をプレゼント  
しています→

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
www.nikyoko.or.jp



団体総合生活保険(フルガード) 2023年8月～2024年7月加入のご案内

# 教弘フルガード

ご自身のケガ【傷害補償】



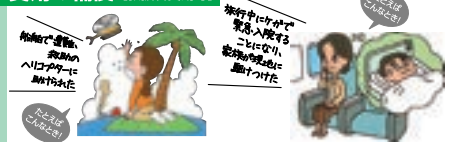
相手への補償【個人賠償責任補償】



持ち物の補償【携行品損害】



費用の補償【救済者費用等】



**O-157などの  
特定感染症の補償**  
＜特定感染症危険補償特約＞  
特定感染症を発病した場合に、  
後遺障害・入院・通院の  
各保険金をお支払いします。

特定感染症とは  
「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する  
法律(感染症法)」に規定する一類感染症、二類感染症、  
三類感染症、または指定感染症<sup>※</sup>をいいます。

- 例えば…
- O-157
  - SARS
  - 結核
  - エボラ出血熱
- \*1 本特約は全件付帯です。  
\*2 指定感染症は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」の規定に基づき一類感染症、二類感染症または三類感染症に適用される規定と同程度の措置が講じられていることが政令で定められている場合に限りです。

このご案内は、「団体総合生活保険(フルガード)」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。 2023年2月作成 募集文書番号22T-100134

各種保険のお申し込み  
お問い合わせ・資料請求先は

代理店

# 株式会社 山梨教弘

〒400-0031  
山梨県甲府市丸の内3-33-7  
山梨県教育会館4階  
TEL 055(267)8108

提携・引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店営業課 TEL 055-237-6269

# 働けなくなったときの収入の減少に 備えることができます。

教職員のみなさま専用の団体長期障害所得補償

## 教職員収入 ロングウェイサポート

団体総合生活保険

団体割引

30%  
割引

もし、ケガや病気で働けなくなったら…

収入が減少しても、支払いは続くよ…

治療費

生活費

家賃  
住宅ローン

教育費

生命保険・年金  
の掛金の支払い

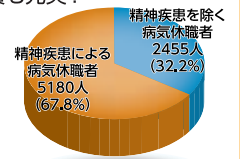
最長60歳の  
誕生日まで補償します。

### <認知症・メンタル疾患補償特約>

全付帯

認知症・メンタル疾患への補償も充実!

- 病気休職者のうち約68%が精神疾患による休職です。
- 精神疾患に加え「アルツハイマー病等の認知症」により働けなくなった場合に収入を最大5年間補償します。



(令和2年度文部科学省公表資料より)

### <介護と仕事の両立支援特約>

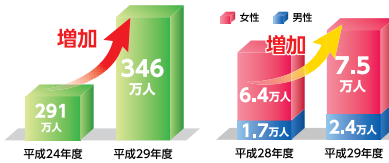
免費期間0日!

オプション

働きながらの介護を支援します!

働きながら介護に従事する人

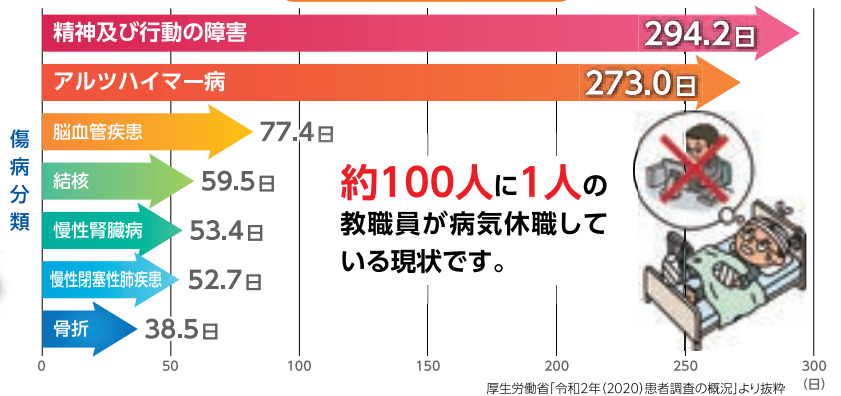
介護による離職者数



近年、働きながら介護に従事する人、離職する人が急増しています。介護休業や短時間勤務中の収入を最大1年間補償することで、仕事と介護の両立をサポートします。

(内閣府「令和4年度 高齢者白書」より)

### 傷病別 平均入院日数



約100人に1人の教職員が病気休職している現状です。

厚生労働省「令和2年(2020)患者調査の概況」より抜粋 (日)

最近は長期入院なんてあまりないよね…

いつ、誰に起こるか  
わかりません

長期入院リスク、  
意外とあるんです。

自動更新

2023年8月1日始期

2023年8月1日午後4時～2024年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時～2024年8月1日午後4時

募集期間 2023年6月1日(木)～2024年6月20日(木)

加入者資格

1. 公立学校の教職員
2. 国立学校及び私立学校の教職員

※上記に該当する保険期間開始時満59歳以下の方で、公益財団法人日本教育公務員弘済会の趣旨に賛同いただいた方(会員)となります。

2023年2月作成 募集文書番号22T-100086

この案内は、「団体総合生活保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款および特約によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

ホームページから資料請求いただいた方へ  
もれなく粗品をプレゼントしています →

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 [www.nikkkyoko.or.jp](http://www.nikkkyoko.or.jp)



FAX 055-288-8126

各種保険のお申し込み・お問い合わせ・資料請求は

代理店 株式会社山梨教弘 TEL 055 (267) 8108

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内3-33-7 山梨県教育会館4階

提携・引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社  
山梨支店営業課 TEL 055-237-6269

来春 ご退職予定の支部福社会員の皆様へ

# 大切なお知らせ!

令和5年度末でご退職予定の教職員の皆様、永年にわたり本県教育の発展に尽くされ、多数のご功績を残されたことに心から敬意を表します。

また、今日に至るまで教弘保険をご継続いただきましたことに、改めてお礼申し上げます。年金支給開始年齢の引き上げにともない、ご退職後も再任用で働く先生方の割合が高くなっています。ご退職後も豊かで安定した生活を送るために、教弘保険への継続加入をお願いします。

## 退職後も安心の継続が可能です!

教弘保険継続3つのメリット



### 現職者と同じ保険料で大きな保障!

教弘保険は、教職員の相互扶助の精神に基づいてつくられた共済制度です。65歳までは、現職中と同じ保険料で大きな保障を得ることができます。



### 65歳まで継続すると80歳まで継続が可能!

教弘保険は、65歳満期まで継続すると、健康状態の如何にかかわらず80歳まで既加入死亡保険金の範囲内で継続が可能です。(教弘保険K型「5年更新」)



### 本年度60歳の支部福社会員に、人間ドック15,000円を上限に助成!(支部福社会員限定)

退職後も教弘保険を継続されると、現職者と同様の保障及び教弘保険加入者としての特典(指定宿泊施設利用補助等)が継続されます。

## 退職者からのワンポイントアドバイス

退職のときに保険の見直しをしました。61歳から一般的に生命保険料は高くなりますが、教弘保険は65歳まで同じ保険料と聞いたので継続しました。退職前で年齢が60歳6ヶ月までなら、現在加入していない先生方も、加入することができるそうです。

## 保険料払込み方法の変更手続き等について

- 退職しますと、4月より保険料は給与控除ができなくなりますので、保険料払い込み方法の変更手続きをしていただく必要があります。原則として、指定の金融機関口座からのお支払いとなります。また、65歳(保障期間満了)までの一括払いもできます。(※一部取扱いできない保険があります。)
- 共済事業(提携保険事業)提携会社ジブラルタ生命の教弘学校担当ライフプランコンサルタント(LC)が責任をもって手続きをさせていただきますのでご安心ください。

# 日教弘山梨支部

〒400-0031 甲府市丸の内三丁目33-7(教育会館内)  
TEL (055)-222-3468 FAX (055)-288-8126  
Mail: yamanashi@nikkyoko.or.jp  
URL : <https://www.nikkyoko.or.jp/company/yamanashi/index.html>



日教弘山梨 検索

■教弘通信をお届けしたのは